



Ⅱ ご挨拶

暑中のお見舞いを申し上げます。
月日が過ぎるのは早いもので、今年も下半期に入りました。
日ごとに陽射しが強まり、夏本番を迎え、暑さ厳しい今日この頃、皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。
皆様もご存知のように、地球規模での異常気象・気候変動の影響により、国内でも毎年平均気温が上昇しています。藤の里グループが位置する埼玉県は、内陸に位置し、気温が高い傾向にあることから、熱中症発症リスクが高く、熱中症の救急搬送者数及び死亡者数は平年高止まりの状況です。真夏の暑さ対策は、介護施設での重要な課題のひとつです。猛暑を超えた暑さレベルの「酷暑」への熱中症や脱水症対策をおこなっていきます。
暑さが引き起こすとされる睡眠不足や食欲の低下、水分摂取量の不足などの様々な原因で、実際に体調を崩される入居者様・利用者様が毎年いらっしゃいます。
水分を控えめにしている方、体温調節が上手くいかない方、食事や水分が十分に摂れない方などへは、特にこまめな水分補給などを促し、また、室内の温度と湿度の管理にも取り組み、注意を払っていきます。暑さの影響は大きいですが、適切な予防をすれば十分に乗り越えられます。

また、室内でも脱水症になる可能性もありますので、喉が乾いたと感じる前に適宜な水分摂取や、衣類の着脱で体温の調整等をしていただき、お一人お一人が体調管理に気を付けて頂きますよう、ご協力の程お願いいたします。

今後も、熱中症対策や脱水症の研修、感染症や食中毒研修、防火・防災・災害避難訓練などを行い、入居者様・利用者様の安全と安心を第一に考えたケアを、職員一同努めてまいります。

藤の里北川辺 デイサービス
管理者 荒井 香織

目 次

ご挨拶	1
ショートステイ 藤の里	2
ショートステイ 藤の里Ⅱ	2
グループホーム 藤の里	3
介護付き高齢者住宅	
ウィステリア	4
グループホーム 藤の里大越	4
藤の里北川辺 作業所	5
藤の里北川辺 デイサービス	6
栄養部門	7
生活サポート	8
編集後記	8
藤の里グループ	8

Ⅱ 生活サポート

〔送迎予約について〕

毎回、利用者様の予約をスケジュールに組んでいます。毎日のスケジュールは1週間前からのご予約を優先で組み込んでいますので、早めのご予約をお願いします。遠方の送迎も祝祭日問わず承りますので、ご相談ください。

NPOふじのさと 生活サポート事業 電話0480-70-2840



Ⅱ 編集後記

今年も暑い夏がやってきました。
毎年、7月には暑い暑いと書いてきましたが、今年も例年通り暑そうです。
今までと違うのは、降水量が夏に多いことです。今年の1月から4月頃までは雪が少なく、少雨の為、水不足が懸念されていましたが、6月に入ると雨が多くなり、気温が下がり梅雨らしい気候になりました。
関東地方も7月20日前後に梅雨が明ける予想が出ていますので、暑さの本番はこれからなのでしっかりと体調は整えたいと思います。

広報担当 小白 孝之

Ⅱ 藤の里グループ

有限会社フクシ

〒347-0111 埼玉県加須市鴻巣2168-1・2、2170

■グループホーム 藤の里	TEL：0480-73-2943	FAX：0480-73-2994
■ショートステイ 藤の里	TEL：0480-73-8294	FAX：0480-73-2991
■ショートステイ 藤の里Ⅱ	TEL：0480-73-8294	FAX：0480-73-2991
■生活サポート（NPO法人 ふじのさと）	TEL：0480-70-2840	FAX：0480-70-2841

〒347-0001 埼玉県加須市大越3386-1

■グループホーム 藤の里大越	TEL：0480-69-2943	FAX：0480-69-2944
----------------	------------------	------------------

〒347-0016 埼玉県加須市花崎北1-14-2

■介護付き高齢者住宅 ウィステリア	TEL：0480-31-7129	FAX：0480-31-7329
■グループホーム ウィステリア（障害者）	TEL：0480-31-7748	FAX：0480-31-7219

〒349-1201 埼玉県加須市柳生50-1

■藤の里北川辺 デイサービス	TEL：0280-33-6115	FAX：0280-33-6117
■藤の里北川辺 ヘルパーステーション	TEL：0280-33-6115	FAX：0280-33-6117
■藤の里北川辺 作業所（就労継続支援B型）	TEL：0280-33-6115	FAX：0280-33-6117

止まらぬ食中毒の脅威とは？

温暖化で激変する「菌の勢力図」
行楽シーズンを迎え、外食やテイクアウトの機会が増える中、改めて「食中毒」への厳重な警戒が呼びかけられています。
なぜ今、これほどまでに食中毒のリスクが高まっているのでしょうか？
その背景には、気候変動による気温上昇と、私たちのライフスタイルの変化があるといえます。

「危険温度帯」の長期化が招く未曾有のリスクって？
食中毒菌の多くは20℃から50℃の「危険温度帯」で爆発的に増殖します。特に30℃から40℃前後は、いわば菌にとっての「黄金期」です。
近年温暖化に伴い、この温度帯に達する時期が早まり、かつ長期化していることが、発生リスクを底上げしています。
専門家は「これまでは梅雨から夏場がピークだったが、現在は4月の段階で初夏並みの気温になる日も多い、細菌性食中毒の『シーズン』はもはや通年化しつつある。」と警鐘を鳴らすほど。

デリバリー普及の陰に潜む「温度管理」の穴！！
テイクアウトやデリバリーの普及は利便性を高めた一方で、適切な温度管理を困難にしています。
調理から喫食までの「タイムラグ」が、食中毒の発生に共通しています。
調理後、暖かいまま長時間放置されると、食品はたちまち細菌の培養となってしまいます。

守るべき「予防の三原則」

- 1. つけない（洗う）：手洗いはもちろん、生肉を切った包丁やまな板を
そのまま生野菜に使わない 二次感染防止！！
- 2. ふやさない（冷却）：調理後は速やかに食べる
- 3. やっつける（加熱）：中心部を75℃で1分以上加熱。
鶏肉や二枚貝は確実に加熱！！

ショートステイ 藤の里では、7月に七夕飾りを作りました。
一人一人願いを短冊に書いて飾りました。
願いが叶うといいですね。



ショートステイ 藤の里Ⅱでは、母の日に花を作り、プレゼントしました。
今後も手作りの物をプレゼント出来ればと思っています。



グループホーム 藤の里

グループホーム 藤の里では、定期的にボランティアの方が来所し、歌を歌ったり、楽器を使って演奏会をしたりしています。歌を歌うときは一緒に参加したりして楽しませておりました。



藤の里北川辺 デイサービス

デイサービスでは、天候に恵まれた日に「館林市花菖蒲園」へと満開の花菖蒲の花を見に外出レクに出かけました。また、梅雨時期で外出できない雨天時でも楽しんで頂けるように、「絵手紙」の作品作りや「お好み焼き」の調理レクを行いました。慰問会としてボランティア様を招いての「ギター演奏会」と「三味線の演奏会」では生演奏にあわせて何曲か合唱をして、利用者様から沢山の拍手や大きな歌声で明るいひとときを過ごしました。利用者様一人ひとりが短冊を書き、笹の葉に七夕飾り付けをして季節を感じました。また、暑い日が続く中でも、無理のない範囲で体を動かす機能訓練の体操やレクリエーションを取り入れています。これから益々暑くなりますが、皆様が快適に笑顔で過ごせるよう、万全な熱中症対策にむけた環境づくりを心がけ、引き続き支援してまいります。



藤の里北川辺 作業所

藤の里北川辺作業所では、現在16名の利用者様にご利用頂いております。

当施設の作業の内容は、委託業務が殆どですが、5月から作業内容が変わりました。

ゼブラの軽作業とお菓子の箱折りです。ゼブラの軽作業もお菓子の箱折り同様、いろいろなゼブラ商品を行いますので、いろいろな商品の作業が出来ます。

また、センター内で駄菓子屋も営業してます。

お子様からお年寄りの方まで幅広くご来店頂いてます。

🍪 イベント用お菓子詰合せも承っております。

☺️近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい☺️

月1回ペースで施設外へレクリエーションも行っています。

道の駅（まくらが）へ社会科見学 🚶 と

権現堂へ紫陽花を見てきました☺️

6月29日に避難訓練を皆さんで行いました。

今後も利用者様に楽しんで頂けるよう色々と企画していきます☺️



介護付き高齢者住宅 ウィステリア

ウィステリアでは、よさこい羽生の方が来所され、よさこい音頭を踊りました。踊りに合わせてリズムをとり楽しみました。

グリーンカーテンとしてゴーヤを植えました。まだまだ成長途中ですが、成長するのを毎日見るのも楽しみの一つです。

おやつでは、手作りでババロアなどを作っています。手作りおやつは毎回おいしいと好評です。



グループホーム 藤の里大越

グループホーム 藤の里大越では、7月7日に七夕飾り、7月12日には、地元の大越のお祭りが行われました。地元のお祭りに参加できて良かったと笑顔で話されていました。

